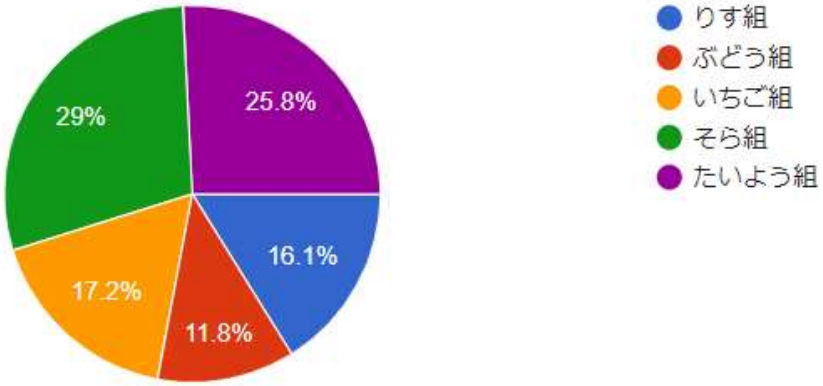
奈良教育大学附属幼稚園
「2023年度 附属幼稚園の教育に関するアンケート」結果

平素は本園の教育にご理解ご協力をいただきまして本当にありがとうございます。
今回、多数の方にアンケート回答のご協力を頂きました。感謝申し上げます。また、たくさんの質問に丁寧にもお答えいただきました。ありがとうございます。お寄せいただいた一言一言が私たち職員の励みや、学び、これからの本園の教育に対するご示唆となりました。ご指摘やご要望につきましてはまだまだ、検討中の内容もありますが、保護者の皆様からいただいた貴重なお言葉は真摯に受け止め、更に精進してまいります。
202４年度は「子ども、保護者、教職員みんなが共に輝くこども園」をめざして、頑張りますので、よろしくお願いいたします。

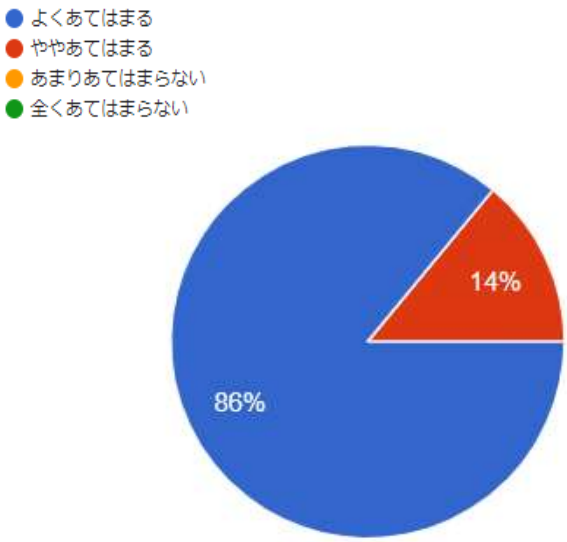
2023年度末 保護者アンケート結果

〇回答　93人　お子さんの学年

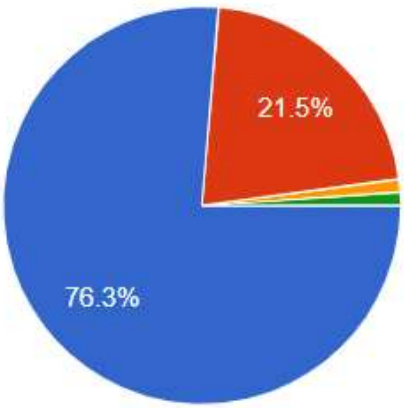


Ⅰ.お子さんにとってどうだったでしょうか

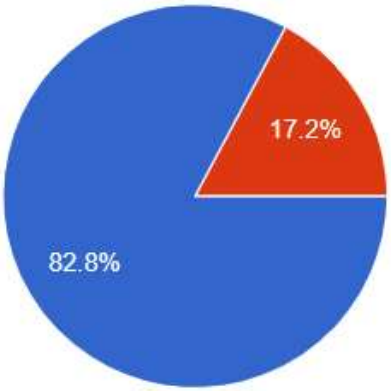
Ⅰ.ー①子どもは幼稚園が好きである



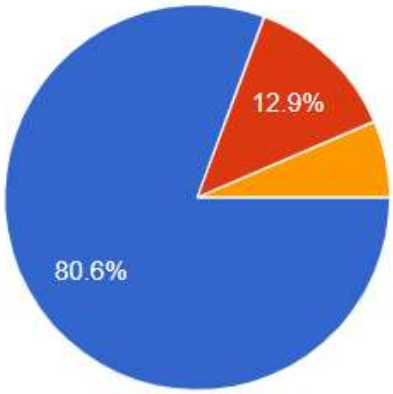
Ⅰ.ー②子どもは幼稚園に行くことを喜んでいる



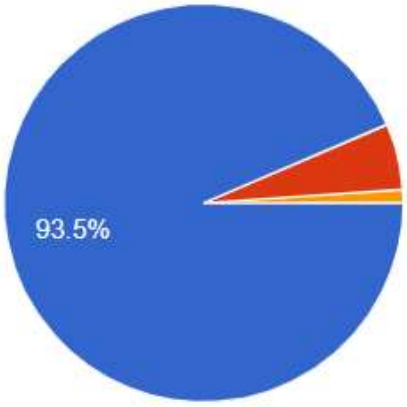
Ⅰ.－③子どもは幼稚園でのびのびと遊んでいる



Ⅰ.－④子どもは幼稚園に好きな友達がいる



Ⅰ．－⑤子どもは幼稚園で家ではできない
いろいろな体験をしている



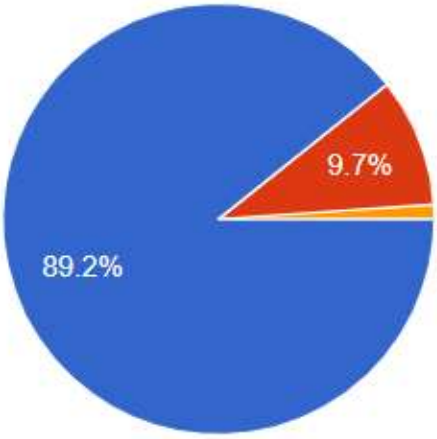
①～⑤の回答から、子どもたちが幼稚園が大好きであること、存分に遊んでくれていることが伝わってきます。①や③に関しては、１００％の方が肯定的な回答をしてくださり、大変嬉しく思います。喜んで行くことや友達のことに関しては、あてはまらないと回答された方もおります。不安や心配なことはいつでも園にご相談いただければと思います。

おうちの方のコメントからは、子どもたちにとって、園がどのような存在や場であるのか、子どもの成長を感じた具体的な場面、家ではできない体験を通しての成長の様子、不安や心配が安心にかわったり、成長として捉えられたりしている様子などが伝わってきました。私たちが普段は知ることのできないおうちでのエピソードもたくさん教えていただきありがとうございます。

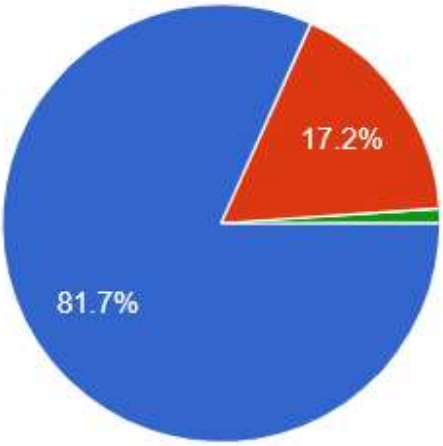
2.保護者の方にとってはどうだったでしょうか

- よくあてはまる
- ややあてはまる
- あまりあてはまらない
- 全くあてはまらない

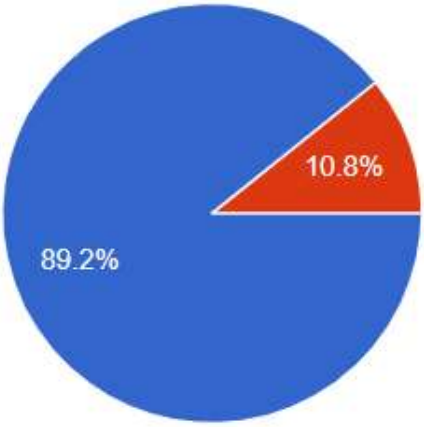
2.ー①子どもを奈良教育大学附属幼稚園に入園させてよかった



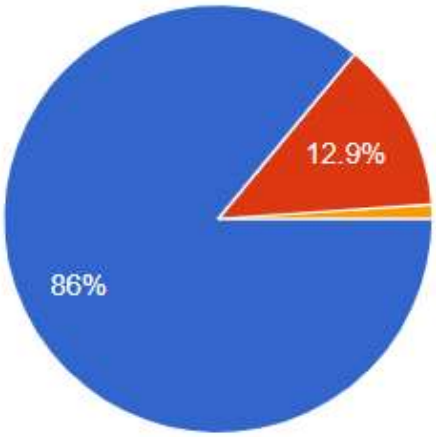
2.ー②子どもを安心して幼稚園に預けることができる



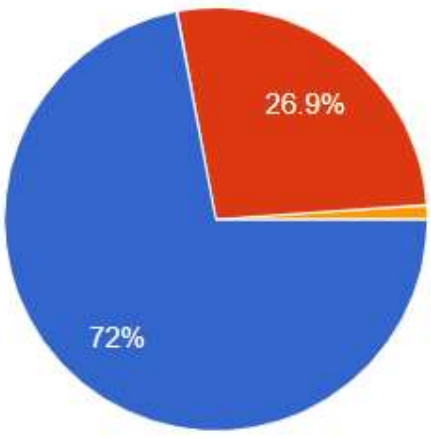
2.ー③幼稚園の教育方針に賛同している



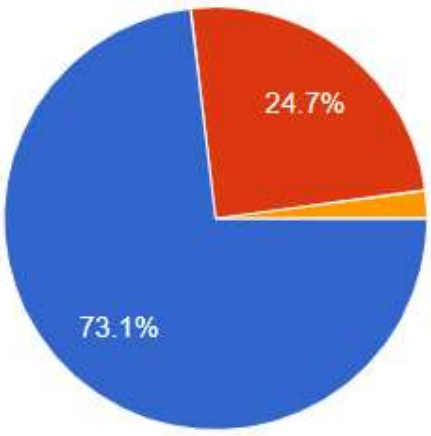
2.ー④子どもの成長が感じられて嬉しい



2.ー⑤子どものことについて、園や先生に相談できる



2.ー⑥子育ての楽しさや喜びを感じることができた



③の園の教育方針については、「ややあてはまる」を含めると１００％賛同していただいているご回答になりました。教育方針をご理解いただいていることに感謝いたします。

保護者の方からのコメントでは、子どもの成長を喜ばれている様子や、子どもの成長を保育者から聞いて安心される様子があり、園を信頼してくださり、共に子どもたちの成長を喜び合うことができ、私たちも嬉しく思っております。

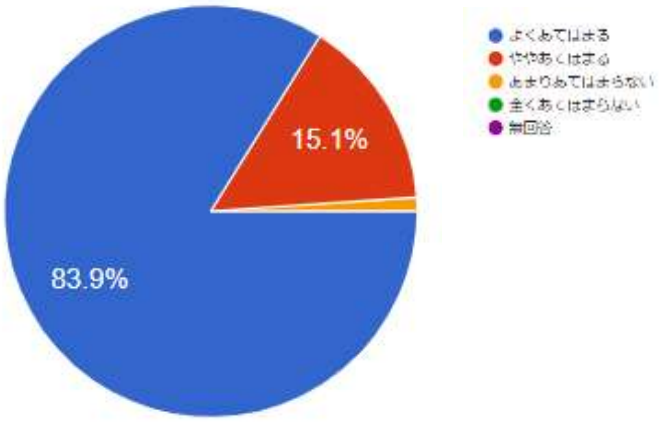
こども園への移行や引っ越しなどについては、不安をお持ちの方もおられるかと思います。そのような中でも、信頼を寄せて下さっているお声もありますので、ご期待に添えるよう精一杯頑張っていきたいと思っております。

子どもの人数のわりに先生の数が少ないのでは、というご指摘がありました。職員の定数は足りておりますが、子どもたちにとってより良い保育を行うために、引き続き大学に要望していきます。

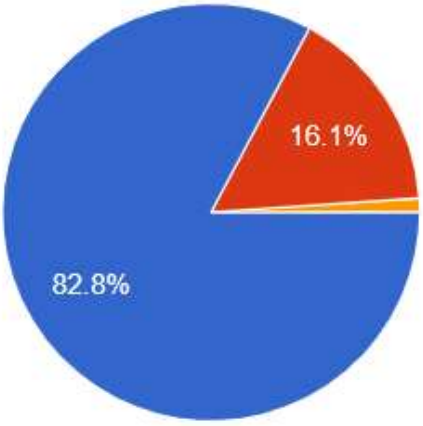
２-②では、「全くあてはまらない」とお答えの方がおられました。すべての方に安心して園にお子様を預けていただけるよう、子どものことを相談することができ、子育ての楽しさや喜びを感じていただける園を目指していきたいと思います。

３.幼稚園の教育についてお聞きします

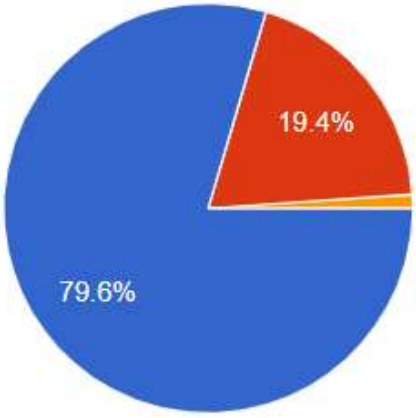
3.ー①園は子ども一人一人を大切にしている



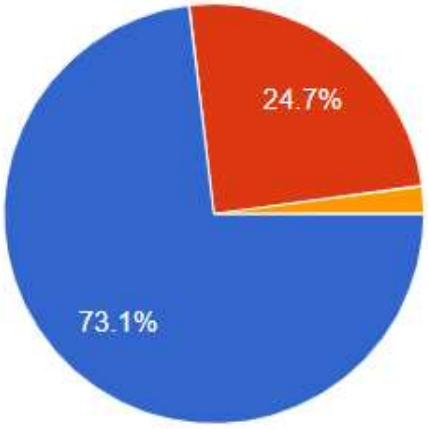
3.ー②園は、自分なりの考え方や方法を生み出す子どもを育てる保育をしている



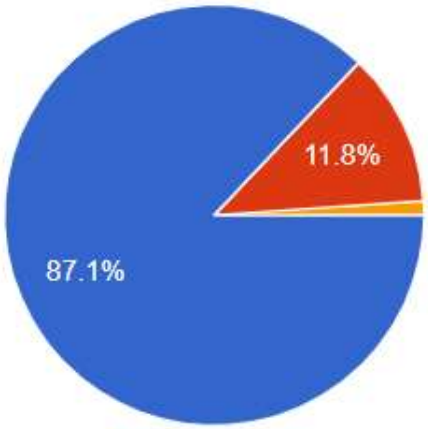
3ー③園は、友達への信頼の気持ちや、かかわって遊ぶ楽しさを育む保育をしている



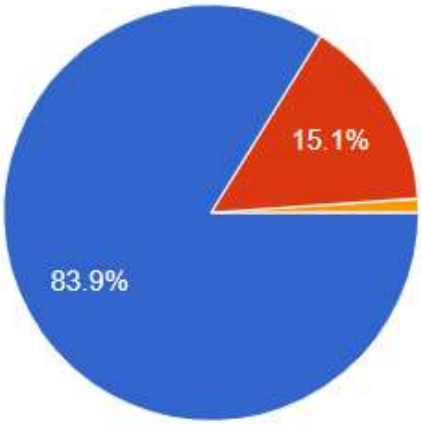
3ー④園は、身の回りのものや出来事に愛着や親しみの気持ちを持ちながら積極的にかかわろうとする子どもを育む保育をしている



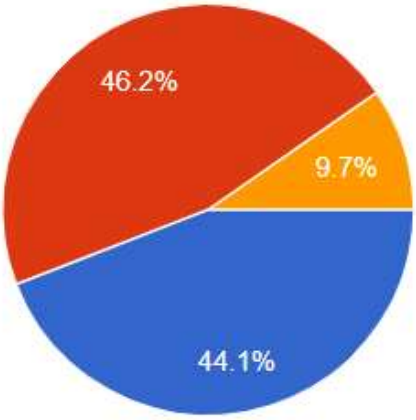
3.ー⑤園は生き物や草花に触れ合える機会など、園内の自然を保育に生かしている



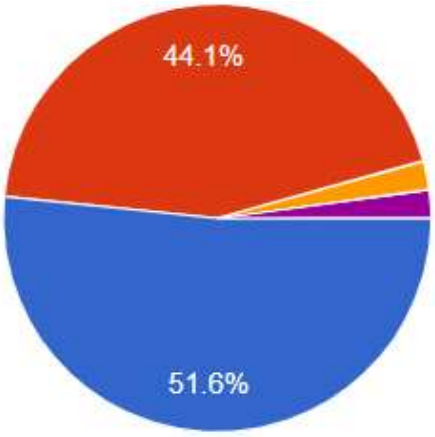
3.ー⑥園は外遊びや体づくりなど、子どもの健康増進に努めている



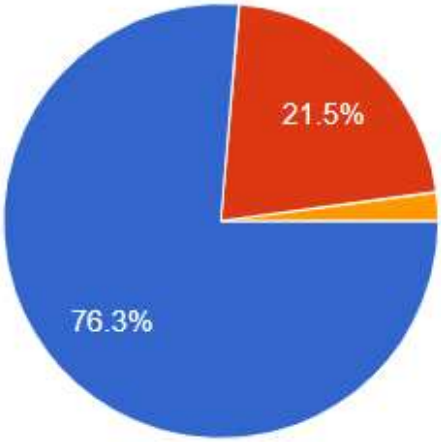
3.ー⑦園は大学の施設を利用したり、大学教官や学生とのかかわりを持ったりする等、附属の良さを生かしている



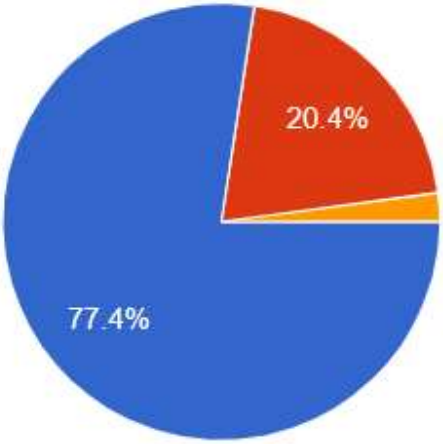
3.ー⑧園は不審者侵入や災害などに対しての安全対策をとっている



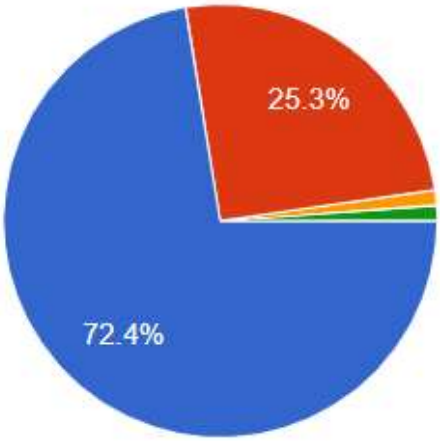
3.ー⑨園はおたよりやクラス懇談会等で、教育方針や考え等を分かりやすく伝えている



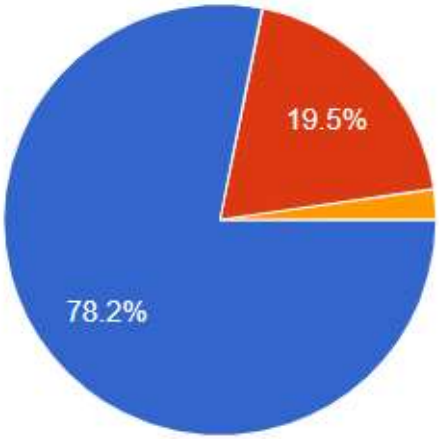
3.ー⑩園は参観、懇談等で、保育や子どもの様子が分かるように努めている



3.ー⑪園はおたよりやクラス懇談会、振り返りの会等で、教育方針や考え等を分かりやすく伝えている



3.ー⑫園は参観、懇談会等で、保育や子どもの様子が分かるように努めている



主に本園が大事にしていること、子どもたちに育てたい力、本園の教育の特色などを質問項目にしてお尋ねさせていただきました。

①～⑥の日々の保育内容については肯定的なお答えがほとんどで、園やご家庭での子どもの姿や、懇談会等でお伝えした教育方針や子どもの様子から、このように感じてくださっていることが大変嬉しく、私たちの自信や励みとなります。これからも子どもたちと共に保育をつくっていきたいと思います。

⑦ 大学との連携や⑧不審者・災害等の対策では、「よくあてはまる」の数値が下がっています。

⑦大学との連携につきましては、必要に応じて取り入れてきているつもりですが、引っ越しした先では大学の施設や学生さんなど、目に触れる機会が増えますので、その時の子どもの興味に合わせて保育の中に取り入れていきたいと思います。

⑧不審者対策・安全面に関しましては、火災・地震・不審者侵入時避難訓練、緊急時引き取り訓練を行ったり、職員が救急法を受講したりするなど、年間で安全計画を立て実施しております。ご指摘いただいたことを含め、今後も全職員で子どもたちの安全面に関しての見守り、指導をしていきたいと思います。保護者名札の装着につきましては、皆様のご協力も引き続きよろしくお願いいたします。

⑨～⑫についてはやや数値が下がり、また当てはまらないと回答された方もおられますので、分かり易くお伝えする方法、また全員の皆様に伝わるような工夫をしていきたいと思います。

4.2023年度の本園の毎日の保育や様々な取り組みで良かった点等ご意見をお聞かせください

たくさん挙げてくださりありがとうございました。新たな取り組みにチャレンジをする糧となります。園といたしましては、どの取り組み子どもたちや保護者の方にとって意味のあるものと捉えていますが、保護者の方が良かったと思ってくださることや、その理由については、私たちが思っていた以上に様々でした。保護者の方と共に子どもを育てていくための重要な視点をたくさんいただきました。

5.附属幼稚園で一番好きなところはどこですか

たくさん挙げていただきありがとうございます。“環境”のすばらしさは、私たちも日々実感しているところです。今後もその良さを生かせるよう努めます。
“先生”や“先生のかかわり”、“教育方針・保育内容”を一番好きなところとして挙げてくださった方が多かったことに喜びと感謝の気持ちでいっぱいです。一人ひとりの子どもたちを尊重し、ありのままを受け止め、子どもの力を信じて日々かかわっていることを感じ取ってくださっていたこと、子どもへの思いや願い、愛情が保護者の方にも伝わっていたことがわかりました。私たちにとって大きな励みであり、今後の糧やモチベーションの向上につながります。